

議員立法の活性化について

議会は国民の自由及び権利を守るための代表機関であり、国民の意思は議会を通じて国政に反映されてきたのであって、その意味において、議会は、常に国民とともに歩んできたのである。

議会制民主主義は、まさに国民の信頼によって支えられているものであることに思いを致すとき、国民の代表機関である国会は、単に、内閣が行おうとする政策について国民の立場に立って審議することどまらず、民意を直接に反映する機関として、より積極的に自らの政策を提案し、決定するといった立法活動を通じて、国政における基本的かつ重要な政策の在り方と問題点について、国民の前に明らかにする権限と責務を有していると言うべきである。これこそが、「国権の最高機関」であり、「国の唯一の立法機関」としての国会に負託された本来的な責務であると考える。

このような観点から、議院内閣制の下における立法府と行政府とのあるべき調和と緊張関係を考えるとき、国会が、議員立法や内閣提出法律案に対する積極的な議員修正を通じて、その本来的な立法機関としての機能を十分に發揮し、その審議の過程を余すところなく国民の前に開かれたものとするところこそが、国民に「私たちの国会」として信頼される唯一の道であると確信する。

この提言は、このような議員立法の活性化を通じて、国会が、国民から負託された立法機関としての責務を十分に發揮するための諸方策の一つとして、提案するものである。議院運営委員会及び議会制度協議会において、これを一つの参考として、議員立法の活性化に取り組まれるようお願いする。

平成八年六月十四日

衆議院議長 土井 たか子

衆議院副議長 鯨岡 兵輔

議院運営委員長 谷垣 禎一 殿

議員立法の活性化に関する一つの提言

一 政策立案機能の充実・強化

「国の唯一の立法機関」としての国会の政策立案機能を充実・強化するため、次の諸事項について、検討すべきである。

1 各政党（党派）の政策補佐スタッフの充実・強化を図るため、公的助成金の使途を、政策立案機能の充実・強化に関する分野に振り向けるよう制度を改善すること。

2 国会の立法補佐機構である議院法制局、常任委員会調査室及び国立国会図書館調査及び立法考査局の機能を質・量とも拡充すること。また、その枢要な役割を担う職について人材を行政府に依存することとならないよう計画的に人材育成を図るとともに、現に行政府からの出向者を当てている当該職については、計画的に速やかに国会職員を登用すること。

3 委員の一定数（例えば、委員の総数の四分の一）から、委員会の審議において行政府の有する情報の開示が不十分であり、かつ議員の行う審議又は法律案若しくは修正案の立案に関連する情報の開示が不可欠である旨の申出がなされたときは、委員会は原則として行政府に対し当該情報の開示を要求するものとするよう、法律上の措置を講ずること。

4 国会の委員会や立法補佐機構等が収集した国政上の重要な情報を集中管理し、議員の要請に応じて迅速に当該情報を提供するとともに、国会情報等を広く国民に提供するため、国会情報センターを設置すること。

二 議員立法を提案しやすくする環境の整備

民意を反映した議員立法をより提案しやすくする環境を整備するため、次の諸事項について、検討すべきである。

1 国会法第五十六条等を改正して、議員発議の場合に要求されている賛成者の員数要件を緩和すること（例えば、一〇人（予算を伴う法律案等については二〇人）とすること）。

2 現在行われている各会派の機関決定を議員立法の発議・提出の必要条件としないこと。

三 議員立法に関わる国会審議の活性化

国会が、議員立法を通じて、「議員対議員」「政党対政党」の活発な論議を行い、その政策を広く国民の前に問うことによつて、より国民に信頼される「開かれた国会」とするため、次の諸事項について、検討すべきである。

1 議員立法が発議された場合においては、その趣旨を早期に全議員に周知するため、法案の趣旨及び内容を簡明に記載した「要旨」を全議員に配布すること。

2 議員立法については、特に、審議にかけることを遅延させたり、付託の引き延ばしが図られたりすることがないようにすること。また、特定の曜日等に一定の時間をかけて審議する慣例を確立する等、議員立法の審議時間を確保するための措置を講ずること。

3 委員会審査においては、議員立法・内閣提出法律案ともに、政府委員等の行政府の職員を入れずに議員同士の自由な討議による実質的な審査を実施する段階を設けること。

4 各政党（会派）の行っている党議拘束については、議案の内容に応じて緩和し又はかけないこととする、党議拘束をかける場合には審議が一定の段階（例えば採決の段階）に達してからにする等、各政党（会派）においてその在り方を見直すこと。